


**1村1自然エネルギー
プロジェクト**

平成28年 5月18日



団体名 木曽町
 職氏名 木曽町長 原 久仁男



木曽町は、信州の自然エネルギー資源を活かした「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区 分	摘 要
取組の名称	木曽町複合施設 自然エネルギー導入事業
取組の主体	木曽町
取組の区域	木曽町
取組の構成団体名 (複数の者で構成する場合)	—
団体設立年月日	— 年 — 月 — 日
普及する自然 エネルギーの種別等	太陽光発電 (蓄電池含む) 木質バイオマス (ペレットストーブ)
取組の目的	太陽光発電や木質バイオマス等の導入により、環境対策と防災拠点を併せ持った施設を整備する。
地域関係者との協働 の内容	木曽福島自治協議会・木曽町環境協議会等による太陽光発電のデータ収集・分析等により、山間地における自然エネルギー管理や研究を行う。 町内林業事業者・木曽町環境協議会等による木質バイオマスの地産地消型エネルギーシステムの研究を行う。
プロジェクトの部門	①地域づくり、②ソーシャルビジネス、③開発研究、④その他 (場作りなど)
取組 (事業) の段階	①構想段階 ②実施段階 ③発展段階
取組の内容	<p>木曽町複合施設は、町村合併した地域間の交流促進や中心市街地の賑わい創出を兼ねた複合型の地域交流センターとして、平成28年度に新設します。</p> <p>施設建設に併せ、長野県グリーンニューディール基金を受けて太陽光発電設備 (蓄電池含む) を導入し、自然エネルギーの有効利用を進めると共に、災害時の電力確保を図ります。また、基金事業以外により暖房機器としてペレットストーブの導入、LED照明、ペアガラス等による断熱性能の向上を行い、公共施設として省エネルギー化による環境対策と併せ、耐震・耐火構造等、防災対策を積極的に取り入れた施設とし、多くの町民が自然エネルギーに接し、理解を広げられる場となることが期待されます。</p> <p>今後心配される大規模災害時等にあつては、周辺地域の避難所として位置づけ、役場本庁舎が被災した場合の災害対策本部としての想定もしていま</p>

	す。			
	平成28年5月 長野県グリーンニューディール基金事業交付決定			
	平成29年2月 完成予定			
	平成29年4月 供用開始			
事務局担当者の 連絡先	担当者所属	環境水道課	氏名	奥原 教裕
	TEL	0264-22-3320	email	kankyo_ct@town.kiso.lg.jp
ホームページ	(URL を記載)			
備 考				

※1) 変更登録申請を行う場合は、変更箇所の下線を引いてください。

※2) 記入欄が不足する場合は、必要に応じて適宜広げて記載してください。

※3) 添付書類として、①組織規約・構成員名簿（市町村不要。）、②具体的な取組内容が分かる資料（スキーム・ホームページ掲載用の写真）、③その他参考資料を添付してください。



しあわせ信州

